

意見の概要と町の考え方等について

案件名	寄居町中心市街地活性化基本計画（素案）について
意見の募集期間	平成29年12月21日（木）～平成30年1月19日（金）
意見の提出数	3名（3件）

No.	頁	項目	意見の概要	町の考え方
1	無	無	<p>この計画書は、「第6次寄居町総合計画」の中心市街地活性化についての具体的な実施計画と思って読みましたが、いろいろな結果が記載されているものの、理解に苦しみます。</p> <p>検証可能な数値目標の設定についての方向性を示したり、いつ、どこで、誰が、どのような計画のもと、計画・調整し、予算をたて、実施し、その結果がどうだったか、これからどうするかなど、わかりやすくまとめられませんか。</p>	<p>中心市街地活性化基本計画は、中心市街地の活性化を目的として策定し、内閣総理大臣認定を目指している計画です。</p> <p>今後、ご意見にあります検証可能な目標指標の設定や、事業の実施主体、認定後に行なう各事業の進捗状況や目標指標の達成度の確認のためのフォローアップ等に関する記述を加える等、関連性を踏まえた構成を目指してまいります。</p> <p>なお、記載内容や項目など、国に定められた様式に合わせて策定している事もあり、全体構成が他の町計画とは異なっております。</p>
2	P.46~P.51	1. [2]~[4]	<p>中心市街地活性化に向けた課題の整理手法について、公民一体となった取り組みが必要不可欠とうたいながらも、『まちづくり会社』へ責任丸投げ手法に感じる。</p>	<p>町では、中心市街地活性化事業を重点事業としてとらえ、公民一体となった事業展開を目指して進めております。</p> <p>今後、認定申請に向けて、町の取り組む事業やそ</p>

			<p>寄居駅南側の地域を中心市街地として設定(P52)するのであれば、道路拡幅整備等の町事業による効果として、世帯数増や観光期待の昼間人口増構想を唄わないのはずるく感じる。</p> <p>夢を公民一体となりしっかりと話し合い、納得を作り、やれば出来るって本当なんだと実体験出来る為の拠点整備とは何をどう構想するか具体案まで盛り込むべきだと考える。</p>	<p>の目標・効果を中心市街地活性化基本計画に盛り込むこととしており、その中で、寄居駅前広場整備事業や都市計画道路中央通り線整備事業が世帯増や歩行者自転車通行量へ及ぼす効果についても記述することとします。</p> <p>また、寄居駅南口駅前拠点整備事業については、計画認定を踏まえたうえで、具体的な事業内容の検討に移ることにしたいと考えております。</p>
3	無	無	<p>「中心市街地活性化」は、単に「市街地」という狭い範囲で考えるのではなく、寄居町全体を活性化する、という視点から考えなければ、深刻化する人口減少・少子高齢化する社会の中、実現は難しいのではないか。</p> <p>そのために例えば、以下のような事を行ってはどうか。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 休耕地を買い上げ又は借り上げ、町営の「クラインガルテン」(滞在型市民農園)を町内各所に設営する。 2. 有機農業振興により、寄居ブランドの農産物を生産し、町財政を向上させる。 	<p>中心市街地活性化事業については、コンパクトな市街地の形成を進め、中心市街地での目指すべき姿の実現を図ることだけでなく、寄居町全体の都市づくり・地域づくりを考える中でも重要な役割を担っております。</p> <p>多分野にわたるご意見・ご提案であり、各々個別分野の計画において定めて実施されるものとなるため、ご意見としてうかがわせていただきます。</p>

			<p>3. ライフ跡地・旧役場跡地周辺を寄居町の玄関口として整備する。</p> <p>4. 「活力ある寄居」をアピールし、東武鉄道・秩父鉄道の不動産部門に働きかけ、不動産業事業の推進を要請する。寄居町財政のみに頼らず、大手の力を頼み、大きく発展させる。</p> <p>5. 東京一極集中化を回避し、地方創生の玄関口となる。</p>	
<p>※パブリックコメント手続きは、計画案への意見に対する町の考え方をお示しする制度のため、それ以外の部分については掲載していません。</p>				